

## 今月の一枚

### ふたご座



毎年12月14日頃にピークを迎える「ふたご座流星群」。この流星群の名前のもとになった「ふたご座」は、ギリシア神話に登場する双子の姿だといわれています。兄のカストルと弟のポルクス。2人の頭の位置でそれぞれ輝く明るい星には、双子の名前が付けられています。

## 12月の天文現象

- 7日(火) 細い月と金星が接近
- 8日(水) ~11日(土) 2021年の名寄市で最も早い日の入 15:53頃
- 9日(木) 月と木星が接近
- 14日(火) ふたご座流星群が<sup>きよくだい</sup>極大
- 22日(水) <sup>とうじ</sup>冬至  
名寄市の日の出 7:00 日の入 15:57

## 2021年12月15日20時名寄市の空

AstroArts ステラナビゲータ 8 にて作成



日暮れが早く、夜明けが遅い12月。夕暮れ頃の西の空では、金星、土星、木星が並んで輝いています。7日~9日にかけて、月がこれらの惑星に次々と接近する様子を見ることができます。

## 太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	6:43	15:55	2:22	14:01	4日 新月 ●
10日	6:52	15:53	11:52	22:30	11日 上弦 ◐
20日	6:59	15:56	16:25	8:00	19日 満月 ●
31日	7:03	16:03	3:53	13:27	27日 下弦 ◑

## 惑星情報

水星(下旬のみ)、金星は昼間に、木星、土星(中旬まで)、天王星 海王星は夜に見られます。



AstroArts ステラナビゲータ 10 にて作成

## 12月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日 (黄色)      ピリカ望遠鏡公開日 (青)  
開館時間 13:00 ~ 20:00 (最終入館時刻は 19:30)

新型コロナウイルス感染症対策のため、望遠鏡の見学・観望会、プラネタリウムの観覧、イベントは当面、予約制とします。また、望遠鏡の見学・観望会やプラネタリウムの投影、イベントなどは中止や延期となることもあります。最新の情報はWebページまたは、お電話でご確認ください。

## イベント情報

★天文イベント      🍷サイエンス・カフェ

★ イベントの参加には事前申し込みが必要です。お申込は天文台までお電話ください。  
電話:01654-2-3956 受付時間:休館日を除く 13:00~20:00 ※定員に達し次第、受付を終了します。

### ★ ふたご座流星群観望会

三大流星群の一つ、ふたご座流星群を見よう!  
日 時 12月13日(月)、14日(火) 19:00~24:00  
※13日(月)は19:00~24:00のみ開館します。  
料 金 観覧料のみ  
申込・定員 1グループあたり、30分のご案内です。  
定員は通常の予約制見学・天体観望と同じです。

### 🍷 テンモン・カフェ(市民講演会) 宇宙天文ゆく年くる年 2021→2022 ゆく年編 「天文で振り返る 2021年」

コーヒーやお菓子を味わいながら、今年の天文の話題を振り返ります。  
日 時 12月19日(日) 14:00~15:00  
会 場 ふうれん地域交流センター「風っこホール」  
料 金 無料  
申込・定員 12月1日(水)より受付開始。定員20名。